

マニュピの使い方

必要なものは動画撮影機能があるスマートフォン、またはタブレットだけ。動画さえあればパソコンからの操作も可能です。ソフトのダウンロードは不要、すべてWeb上で完結します。

1 最初の手順（全10ステップ）

- 1 <https://manupi.ai/> にアクセスし、「無料で始める」ボタンを押す
- 2 メールアドレス、または Google アカウントで登録する
- 3 ログイン後、「動画追加（3分以内）」を押す
- 4 「動画をアップロード」か「撮影する」を選択する
- 5 保存動画から選び、☒ マークを押してしばらく待つ
- 6 アップロード画面でリンク公開やAIモードを選択（そのままでも可）。タイトルを入れてアップロード
- 7 アップロードした動画を選択。動画を選ぶとマニュアルが自動作成される
- 8 「マニュアルの編集・画像追加」を押す
- 9 編集画面の「動画キャプチャ」を押す
- 10 該当場面をキャプションし、「変更を保存」を押す → 完成

STEP 1-6



STEP 7-10



動画マニュアル作成のポイント

ポイント① 1本に1つの作業

工程は3分以内に収め、後で複数の工程を1つにまとめられます。

ポイント② 手元を映す

顔が映ると個人情報の問題で使えなくなる可能性があります。

ポイント③ 話しながら作業

大きくはっきりと。話した内容からマニュアルが作成されます。

代表的な使い方

1 マニュアルを共有する



- a 共有したい動画を動画一覧から選択
- b 共有ボタンを押し、表示されたURL/QRコードを送る

2 マニュアルを紙にプリント



- a 共有したい動画を動画一覧から選択
- b マニュアルタブの「マニュアルPDF」を押すとPDFが作成される
- c プリントするとPDF内のQRから動画も確認できる

3 繋げて長いマニュアルに



- a 「動画まとめに追加」ボタンを押す
- b まとめた動画の名称を入れて作成
- c 「動画まとめ」ボタンからリストを確認できる

4 外国語に翻訳



- a 字幕オンの横の「言語ボタン」を押す
- b 変換したい言語を選択して作成

共通手順：どのメニューもログイン後、動画一覧ページから対象の動画を選ぶところから始まります。

注意すべき点

動画はスマホに保存してから

3分以上を直接アプリから撮影すると保存されないため、スマホのアルバムに保存してから利用してください。

動画は3分以内限定

誰でも簡単に使えるよう機能をシンプルにしています。3分を超えると処理されません。

作成には時間がかかります

マニュアル作成の処理には時間がかかります。情報量が多いほど長くなる場合があるため気長にお待ちください。

Q&A

Q 撮影した内容を利用されるのでは？

弊社でお客様の内容を確認したり、利用することはありません。

Q セキュリティー面はどうなっている？

同種のサービスを提供している他社とセキュリティは同等です。

Q 解約方法は？

マイページ一番下の「アカウントを削除する」からいつでも解約できます。

Q 解約したら情報はどうなる？

情報はすべて削除されます。

Q 字幕やデータを取り出して自分で保管できますか？

PDFはダウンロードできますが、字幕は再生時に都度生成されるため動画自体には含まれません。元動画を保存したい場合はご自身で別に保存をお願いします。

MANUPI GUIDE

お使いになられる方へ

現場には、マニュアルに書ききれない「技術」があります。手の動かし方、力の入れ方、間の取り方——。長年かけて培われたその感覚は、口頭ではなかなか伝わらず、結局は「見て覚えてもらうしかない」まま、教える側の負担だけが積み重なってきました。

短期人材にはすぐ戦力になってもらいたいのに教育が追いつかず、いざ事業を引き継ぐ場面になっても、肝心の技術は誰にも言語化されないまま、人と共に失われていく——そんな現場を、私たちは数多く見てきました。

マニユピは、その「伝えられない現場」を「見せて残す現場」に変えるために生まれました。スマートフォンで撮るだけで、動作も順序も手の位置も、そのまま誰かに引き継げる形になります。難しい操作や専門知識は必要ありません。作業をしながら、いつも通り話すだけで大丈夫です。

あなたが積み重ねてきた技術は、間違いなく価値があります。その価値を、次の世代へ、次の現場へとつなぐ一本の記録として、マニユピを使っていただければ幸いです。

BACKGROUND

マニユピは、大手企業だけが使えるような仕組みを、人手不足に悩む中小の現場でも使えるように、という思いから生まれました。マニユピの原型（プロトタイプ）は、世田谷区支援事業（HOME/WORK BOOSTER（産業活性化拠点チャレンジ支援プログラム））を活用して試作しました。現在一般公開しているマニユピは、そのプロトタイプでの検証をもとに、自社であらたにAI機能を開発・実装したWebアプリです。